

埼玉県立久喜図書館 2019年1月の映画会

=生きる力を育て きずな絆を深める埼玉教育=



1 階視聴覚ホール 先着順 140名 開場 13:30 ・上映 14:00~ 入場無料

4日(金) 名作映画鑑賞会

『くちづけ』

(カラー123分)

11日(金) 金曜映画会

『芥川龍之介』

(カラー29分)

『太宰治 近代文学シリーズ』

(カラー25分)

18日(金) 名作映画鑑賞会

『蟹工船』

(白黒109分)

24日(木) 郷土に親しむ映画会

『この道一筋 桐だんす職人 さきたまの丘から』

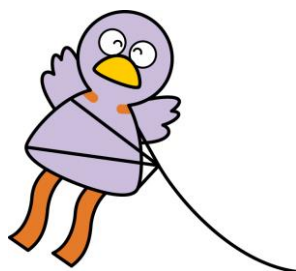
(カラー20分)

『埼玉の押絵羽子板』

(カラー40分)



埼玉県マスコット
「コバトン」



◀ 映画会のお問い合わせ ▶

埼玉県立久喜図書館

電話 0480-21-2659 (代表)

めいさくえいがかんしょうかい
4日(金) 名作映画鑑賞会

14:00~

『くちづけ』

(劇映画・カラー123分)

監督：堤幸彦

出演：竹中直人、貫地谷しほり、宅間孝行 ほか

いっぽん（竹中直人）は娘・マコ（貫地谷しほり）を連れてひまわり荘に身を寄せる。みんなで力を合わせて暮らすひまわり荘での毎日は幸せな日々。しかし、ひまわり荘の経営が難しくなるなど、厳しい運命が彼らを待ち受ける。そして、いっぽんにも病気が見つかってしまい…。



[2013年] (埼玉県立久喜図書館所蔵 DVD)

きんようえいがかい
11日(金) 金曜映画会

14:00~

あくたがわりゅうのすけ
『芥川龍之介』

(教養・カラー29分)

芥川龍之介の誕生から死、そして「今昔物語」やキリシタン文学等から素材を発見し、エゴイズム、芸術至上主義的情熱に興味をよせた文学性を、彼の作品にそって描いた作品です。



[1988年] (埼玉県立熊谷図書館所蔵16ミリフィルム)

だざいおさむ きんだいぶんがく
『太宰治 近代文学シリーズ』

(教養・カラー25分)

日本の近代文学を代表する作家、太宰治について理解を深めるために、その生涯や代表的作品、時代背景を映像によりまとめ紹介します。



[1987年] (埼玉県立熊谷図書館所蔵16ミリフィルム)

めいさくえいがかんしょうかい
18日(金) 名作映画鑑賞会

14:00~

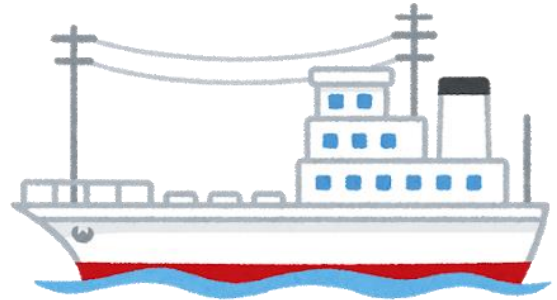
かにこうせん
『蟹工船』

(劇映画・白黒109分)

監督：山村聡 原作：小林多喜二

出演：山村聡、森雅之、日高澄子、中原早苗 ほか

蟹を獲り、それを缶詰にまで加工する蟹工船「博光丸」。そこは、出稼ぎ労働者を安い賃金で酷使し、高価な蟹の缶詰を生産する海上の閉鎖空間だった。労働者たちは、船の持ち主である資本家達に、不当に利益を搾取されていたが、ある時ついに抵抗を試みる。



[1953年] (埼玉県立久喜図書館所蔵DVD)

きょうど した えいがかい
24日(木) 郷土に親しむ映画会

14:00~

みちひとすじ きり しょくにん おか
『この道一筋 桐だんす職人 さきたまの丘から』

(教養・カラー20分)



湿度や乾燥に対して、着物を保存するのに最も適している桐だんす。この道一筋に打ち込む職人芸を、たんすづくり職人を通して描いた作品です。

[1983年] (埼玉県立熊谷図書館所蔵16ミリフィルム)

さいたま おしえはごいた
『埼玉の押絵羽子板』

(教養・カラー40分)

押絵の技術がとり入れられた、押絵羽子板の作業工程を、職人の表情と共に丁寧にたどります。

[1991年] (埼玉県立熊谷図書館所蔵16ミリフィルム)



2月の映画会



各回 開場 13:30 ・上映 14:00～

1日(金) 名作映画鑑賞会

ぽっぽや
『鉄道員』

劇映画・カラー112分

8日(金) 金曜映画会

ゆきひょう
『雪豹』

教養・カラー80分

15日(金) 名作映画鑑賞会

みち
『道』

劇映画・日本語字幕・白黒107分

21日(木) 郷土に親しむ映画会

そかい まんさつ としよ えいが
『疎開した40万冊の図書 ドキュメンタリー映画』

教養・カラー102分



— 埼玉県立久喜図書館アクセス地図 —



編集・発行 埼玉県立久喜図書館
〒346-8506 久喜市下早見 85-5
電話 0480-21-2659(代表)

埼玉県立図書館ウェブサイト
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2018. 12 発行



携帯用 QR コード